

科目区分	副専攻科目						
科目名	中国語通訳翻訳演習／中国語通訳翻訳演習A						
担当教員	古川 典代					科目ナンバ-	Q1312A
学期	前期／1st semester	曜日・時限	金曜3	配当学年	3~4	単位数	2.0
授業のテーマ	中国語通訳・翻訳						
授業の概要	通訳に必要な資質、道具、手法の理解。通訳トレーニングメソッドの理解と習得。簡単な通訳や翻訳の演習でスキルを身に付けるべく、理論学修とともに通訳、翻訳演習を繰り返し行う。中国語での自己紹介を流暢にできるようになるまで特訓し、就活等に活用できるようにする。						
到達目標	通訳トレーニングメソッドがわかる。【知識・理解】 簡単な通訳や翻訳ができる。【汎用的技能】 日本の通訳事情を理解できる。【態度・志向性】						
授業計画	<p>第一回 中国語通訳についての概要、必要ツール紹介</p> <p>第二回 通訳トレーニングメソッドの紹介、演習/クイックレスポンス① 通訳時によく出てくる成語・常用表現①</p> <p>第三回 クイックレスポンス、ラギング/クイックレスポンス② 通訳時によく出てくる成語・常用表現②</p> <p>第四回 シャドーイング/クイックレスポンス③ 通訳時によく出てくる成語・常用表現③</p> <p>第五回 ノートテイキング/クイックレスポンス④ 通訳時によく出てくる成語・常用表現④</p> <p>第六回 サマリー/クイックレスポンス⑤ 通訳時によく出てくる成語・常用表現⑤</p> <p>第七回 小テスト/クイックレスポンス⑥ 通訳時によく出てくる成語・常用表現⑥</p> <p>第八回 逐次通訳演習①日常会話/クイックレスポンス⑦ 通訳時によく出てくる成語・常用表現⑦</p> <p>第九回 逐次通訳演習②環境問題/クイックレスポンス⑧ 通訳時によく出てくる成語・常用表現⑧</p> <p>第十回 翻訳演習①中国の文化/クイックレスポンス⑨ 通訳時によく出てくる成語・常用表現⑨</p> <p>第十一回 翻訳演習②式辞挨拶/クイックレスポンス⑩ 通訳時によく出てくる成語・常用表現⑩</p> <p>第十二回 字幕翻訳について/クイックレスポンス⑪ 通訳時によく出てくる成語・常用表現小テスト</p> <p>第十三回 同時通訳・ウィスパリングについて/クイックレスポンス⑫</p> <p>第十四回 既習事項まとめ・クイックレスポンス小テスト</p> <p>第十五回 中国語での自己紹介発表会</p>						
授業外における学習（準備学習の内容・時間）	<p>授業前準備学習：クイックレスポンスに使用する単語20個を調べておく。通訳トレーニングメソッドを確認しておく。（学習時間2時間）</p> <p>授業後学習：クイックレスポンスに使った単語を復習する。授業で行った演習を復習する。声に出して音読し、日本語訳も確認する。（学習時間2時間）</p>						
授業方法	<p>演習：毎回冒頭で「クイックレスポンス用単語」20題を答え合わせし、5分で暗記する。そのうえで口頭でクイックレスポンスの小テストを行う。続いて、通訳時によく出てくる成語・常用表現の答え合わせをし、演習する。その後、通訳トレーニングメソッドを活用した演習を行う。主として中→日方向での通訳のパフォーマンスを繰り返し訓練する。ノートテイキング、サマリーなどの訓練も折々に取り入れて行う。最終回には中国語での自己紹介を発表する。</p>						
評価基準と評価方法	<p>日常点 50%</p> <p>小テスト 20%</p> <p>通訳パフォーマンス 30%</p>						
履修上の注意	真摯な態度で取り組んでください。三分の二以上の出席が必要。						
教科書	毎回プリントを用意します。						

参考書	『中国語シャドーイング入門』DHC 古川典代著 ISBN4-88724-391-X 『たくさんキクヨム中国語』コスモピア 古川典代他著
-----	--

科目区分	副専攻科目																																																			
科目名	中国の生活と文化／中国の生活と文化A																																																			
担当教員	トウ ガン					科目ナンバ-	Q1211A																																													
学期	後期／2nd semester	曜日・時限	木曜1	配当学年	3~4	単位数	2.0																																													
授業のテーマ	中国の生活と文化																																																			
授業の概要	この科目は、中級中国語クラスである。授業では、1年次で学習した内容をもとに、読解を中心に、聴き取り、音読、作文などの練習を行い、中国語と中国の生活、文化に対する知識と理解を深める。																																																			
到達目標	習得した基礎的な文法項目に関する知識を定着させ、既習文法、語彙を用いて、短い中国語の文章を読み、中国語の文章で表現できる。 日中の言語の相違点が分かるようになる。 そして、中国人の友人や知人と簡単な中国語で文通やメールのやり取りもできる。 日中の生活と文化の違いも理解できるようになる。【知識・理解】【汎用的技能】【態度・志向性】																																																			
授業計画	<table border="0"> <tr> <td>第1回</td> <td>これまで習った内容を復習する</td> <td></td> </tr> <tr> <td>第2回</td> <td>第1課 家電量販店</td> <td>本文の朗読・短文翻訳</td> </tr> <tr> <td>第3回</td> <td>第2課 電車の中で</td> <td>本文の朗読・短文翻訳</td> </tr> <tr> <td>第4回</td> <td>第3課 ディズニーランドへ</td> <td>本文の朗読・短文翻訳</td> </tr> <tr> <td>第5回</td> <td>第4課 レストランで</td> <td>本文の朗読・短文翻訳</td> </tr> <tr> <td>第6回</td> <td>第5課 北京での再会</td> <td>本文の朗読・短文翻訳</td> </tr> <tr> <td>第7回</td> <td>第6課 空港の税関で</td> <td>本文の朗読・短文翻訳</td> </tr> <tr> <td>第8回</td> <td>中間復習・テスト</td> <td>本文の朗読・短文翻訳</td> </tr> <tr> <td>第9回</td> <td>第7課 入学手続きをする</td> <td>本文の朗読・短文翻訳</td> </tr> <tr> <td>第10回</td> <td>第8課 ヘアサロン</td> <td>本文の朗読・短文翻訳</td> </tr> <tr> <td>第11回</td> <td>第9課 家庭教師</td> <td>本文の朗読・短文翻訳</td> </tr> <tr> <td>第12回</td> <td>第10課 留学生寮を訪ねて</td> <td>本文の朗読・短文翻訳</td> </tr> <tr> <td>第13回</td> <td>第11課 図書館にて</td> <td>本文の朗読・短文翻訳</td> </tr> <tr> <td>第14回</td> <td>第12課 市場をぶらぶら歩く</td> <td>本文の朗読・短文翻訳</td> </tr> <tr> <td>第15回</td> <td>期末復習・テスト</td> <td></td> </tr> </table>							第1回	これまで習った内容を復習する		第2回	第1課 家電量販店	本文の朗読・短文翻訳	第3回	第2課 電車の中で	本文の朗読・短文翻訳	第4回	第3課 ディズニーランドへ	本文の朗読・短文翻訳	第5回	第4課 レストランで	本文の朗読・短文翻訳	第6回	第5課 北京での再会	本文の朗読・短文翻訳	第7回	第6課 空港の税関で	本文の朗読・短文翻訳	第8回	中間復習・テスト	本文の朗読・短文翻訳	第9回	第7課 入学手続きをする	本文の朗読・短文翻訳	第10回	第8課 ヘアサロン	本文の朗読・短文翻訳	第11回	第9課 家庭教師	本文の朗読・短文翻訳	第12回	第10課 留学生寮を訪ねて	本文の朗読・短文翻訳	第13回	第11課 図書館にて	本文の朗読・短文翻訳	第14回	第12課 市場をぶらぶら歩く	本文の朗読・短文翻訳	第15回	期末復習・テスト	
第1回	これまで習った内容を復習する																																																			
第2回	第1課 家電量販店	本文の朗読・短文翻訳																																																		
第3回	第2課 電車の中で	本文の朗読・短文翻訳																																																		
第4回	第3課 ディズニーランドへ	本文の朗読・短文翻訳																																																		
第5回	第4課 レストランで	本文の朗読・短文翻訳																																																		
第6回	第5課 北京での再会	本文の朗読・短文翻訳																																																		
第7回	第6課 空港の税関で	本文の朗読・短文翻訳																																																		
第8回	中間復習・テスト	本文の朗読・短文翻訳																																																		
第9回	第7課 入学手続きをする	本文の朗読・短文翻訳																																																		
第10回	第8課 ヘアサロン	本文の朗読・短文翻訳																																																		
第11回	第9課 家庭教師	本文の朗読・短文翻訳																																																		
第12回	第10課 留学生寮を訪ねて	本文の朗読・短文翻訳																																																		
第13回	第11課 図書館にて	本文の朗読・短文翻訳																																																		
第14回	第12課 市場をぶらぶら歩く	本文の朗読・短文翻訳																																																		
第15回	期末復習・テスト																																																			
授業外における学習（準備学習の内容・時間）	授業前準備学習：各回授業で扱う教科書の該当箇所を予習する。次回授業で扱う単語、例文、本文の意味を事前に確認しておく（学修時間一時間半）。 授業後学習：毎課学習した会話文を繰り返し音読する。音声ファイルを使って会話文の音声を聴き、ディクテーション（書き取り）を行う（学習時間一時間半）。																																																			
授業方法	演習、講義：まずその課の新出語句を音読し確認する。それからその課の文法を例文とともに解説する。本文の日本語訳をしてから、発音練習する。また、短文の文章を音読した上、日本語訳に取り込んでもらい、メモを取る必要がある。毎回授業中必ず一回は指名する。																																																			
評価基準と評価方法	平常点50%（提出物、小テスト、授業への積極的な姿勢など）、期末テスト50%																																																			
履修上の注意	3分の2以上の出席が必要である。 「初級中国語を履修済であること。 （特に、「日本語教員養成課程」履修者で、日本語教員TAとして中国への派遣を目指す学生に推奨する。）																																																			
教科書	矢嶋美都子・徐送迎著『使える!!大学生的中国語』 同学社、2018年 ISBN:978-4-8102-0787-3																																																			
参考書	授業中に紹介する																																																			

科目区分	副専攻科目						
科目名	レクチャー・フランセーズA						
担当教員	打田 素之					科目ナンバー	Q1302A
学期	前期/1st semester	曜日・時限	水曜5	配当学年	2	単位数	1.0
授業のテーマ	フランス語の読解						
授業の概要	日本に住んでいるフランス人の目を通して書かれた日本観察の文章をフランス語で読みながら、フランス語の読解能力を養成する。						
到達目標	【知識・理解】フランス語の特徴を知り、日本語に訳すことができる。 【態度・志向性】翻訳作業を通して、日仏文化の違いを説明することができる。						
授業計画	第1回 第1課 Mon quartier (1) : 日吉 第2回 Mon quartier (2) : 朝 第3回 Mon quartier (3) : 外国人 第4回 第2課 Ma ligne (1) : 東横線 第5回 Ma ligne (2) : 乗客 第6回 Ma ligne (3) : 午後 第7回 第3課 Les cafe de mon quartier (1) : 喫茶店 第8回 Les cafe de mon quartier (2) : メニュー 第9回 Les cafe de mon quartier (3) : 客 第10回 第4課 J'aime le tachiyomi. (1) : 立ち読み 第11回 J'aime le tachiyomi. (2) : 雑誌 第12回 J'aime le tachiyomi. (3) : ガイド本 第13回 第5課 La mode japonaise (1) : 日本のファッション 第14回 La mode japonaise (2) : フランスのファッション 第15回 前期のまとめと 筆記試験						
授業外における学習(準備学習の内容・時間)	【事前学習】 テキストの指定された範囲の新出単語の意味を調べ、訳文を考える(2時間)。 【事後学習】 正解訳を整理し、日本語を見ずに訳せるようになるまで練習する(1時間)。 重要な単語、連語を暗記する。(1時間)						
授業方法	演習。具体的には、以下の手順によって進める。 テキストのヒアリング(2回)→発音解説→テキストのヒアリング→音読→訳読と解説→練習問題の訳読→練習問題を解く→練習問題の解答						
評価基準と評価方法	筆記試験56%、平常点44%。 ・平常点は授業中の質疑応答の内容(正確さ、独自性など)に応じて評価する。 ・筆記試験は、授業内容の理解度を問う問題を出題する。 ・講義内容や評価に関する質問は、授業の前後、及びオフィスアワーで受け付ける。						
履修上の注意	2/3以上の出席に満たない者は、受験資格を失う。 出席重視。毎回辞書を持って来ること。						
教科書	プリントを配布。						
参考書							

科目区分	副専攻科目						
科目名	レクチュール・フランセーズB						
担当教員	打田 素之					科目ナンバ-	Q1302B
学期	後期/2nd semester	曜日・時限	水曜5	配当学年	2	単位数	1.0
授業のテーマ	フランス語の読解						
授業の概要	日本に住んでいるフランス人の目を通して書かれた日本観察の文章をフランスで読みながら、フランス語の読解能力を養成する。						
到達目標	【知識・理解】フランス語の特徴を知り、日本語に訳すことができる。 【態度・志向性】翻訳作業を通して、日仏文化の違いを説明することができる。						
授業計画	第1回 第5課 La mode japonaise (3) : 若者のファッション 第2回 第6課 La television japonaise (1) : 日本のテレビ 第3回 La television japonaise (2) : 俳優 第4回 La television japonaise (3) : 番組 第5回 第7課 La cuisine japonaise (1) : 食器 第6回 La cuisine japonaise (2) : 和食 第7回 La cuisine japonaise (3) : 祭り 第8回 第8課 J' aime le ibuya. (1) : 渋谷 第9回 J' aime le Shibuya. (2) : 原宿 第10回 J' aime le Shibuya. (3) : 東京 第11回 第9課 Les montagnes japonaises (1) : スキー 第12回 Les montagnes japonaises (2) : ペンション 第13回 Les montagnes japonaises (3) : 自然 第14回 第10課 La ceramique japonaise (1) : 陶芸 第15回 後期のまとめと筆記試験						
授業外における学習(準備学習の内容・時間)	テキストの指定された範囲の新出単語の意味を調べ、訳文を考える(2時間)。 正解訳を整理し、日本語を見ずに訳せるようになるまで練習する(1時間)。 重要な単語、連語を暗記する。(1時間)						
授業方法	演習。具体的には、以下の手順によって進める。 テキストのヒアリング(2回)→発音解説→テキストのヒアリング→音読→訳読と解説→練習問題の訳読→練習問題を解く→練習問題の解答						
評価基準と評価方法	筆記試験56%、平常点44%。 ・平常点は授業中の質疑応答の内容(正確さ、独自性など)に応じて評価する。 ・筆記試験は、授業内容の理解度を問う問題を出題する。 ・講義内容や評価に関する質問は、授業の前後、及びオフィスアワーで受け付ける。						
履修上の注意	2/3以上の出席に満たない者は、受験資格を失う。 毎回辞書を持って来ること。						
教科書	プリントを配布。						
参考書							